令和2年度 江別市葬斎場の管理運営に対する評価について

担当部署 生活環境部市民生活課

1 指定管理者

(1)指定管理者名	株式会社 東洋実業
(2)指定期間	平成30年4月1日~令和4年3月31日
(3)業務の範囲	葬斎場の管理運営

2 利用者数等の状況

項目(利用人数、催し物参加者数、苦情件数、満足度等)	28年度	29年度	30年度	令和元年度	令和2年度
火葬件数	1,355件	1,366件	1,351件	1,363件	1,448件
待合室利用者数	22,195人	20,896人	21,082人	18,649人	14,041人
死体動物焼却頭数(収骨あり)	690頭	718頭	704頭	666頭	612頭
死体動物焼却頭数(収骨なし)	920頭	1.002頭	1.121頭	1.080頭	1,041頭

3 管理に係る業務の実施状況

	評価項目	執行状況(指定管理者記載)
(1)	施設等の維持・ 管理に関する業 務	・建築物・設備等の日常点検、法定点検及び日常清掃、特別清掃、受水槽清掃、機械警備、庭園管理、駐車場等構内除雪業務を実施。施設の適切な維持管理に努めるとともに、施設利用者の安全確保に努めました。 ・修繕関係では傷みが著しいロビーのカーペットを張り替えました。新型コロナウイルスの接触感染防止のためトイレ洗面台の給水・給湯を自動水栓に改修。トイレ、給湯室、授乳室に人の動きを感知して照明器具の入り切りを行う人感センサー設置しました。
(2)	自主事業に関すること	・アルコール消毒液のスプレー容器を待合棟ホール2個所(センサー式)と授乳室(プッシュ式)に設置しました。 ・ロビー、待合室に加湿器を設置、湿度の維持に努めました。 ・冷暖房効率を高めるため、待合室にサーキュレーターを設置しました。 ・男女の洋式トイレとバリアフリートイレに便座除菌クリーナーのディスペンサーを設置しました。 ・高齢者等足の不自由な会葬者のために待合室の1人用の椅子を増やしました。 ・庭園に面したロビーに1人用の木製椅子5脚を設置。墓参の折にトイレ利用等で立ち寄る市民に好評です。 ・地元の写真愛好家の写真展を通年で開催。トップライトからの自然光で作品を鑑賞できます。 ・自動販売機コーナーを改装、授乳室を設置しました。 ・水槽でメダカの飼育を始めました。
(3)	管理執行体制	・常勤職員の6名体制を維持。20~40代の若手男女が業務の担い手となっています。コロナウイルス感染症予防のため、職員に検温とマスク着用を義務付けました。 ・日常清掃業務は4時間のパート職員3名を配置。友引を除く毎日、交代で2名が業務に従事、火葬件数が多い場合は勤務時間を延長して対応しました。 ・ペットの火葬需要に対応するため、12月~3月中旬の期間を除き、友引に職員1名を配置しました。

-	担当課モニタリング結果	
	評 価	自主事業により利用者の利便性向上や癒しの空間を提供するなど、利用者サービスの向上が図られている。また、職員体制の充実により安定した管理運営を行っており、評価できる。
	指摘事項	なし

4 施設の利用状況

からはてんとよりという						
評価項目	執行状況(指定管理者記載)					
施設等の利用許可 (貸館)に関する業務	・火葬件数1,448件のうち江別市内1,278件(88.3%)。残り170件は札幌など市外利用者。年間の火葬日数は298日で、友引以外(302)日の98.7%を占めました。1日あたりの平均火葬体数は4.9体(令和元年度4.5体)。・待合室利用者は1,191件、14,041人。前年度よりそれぞれ14件、4,608人減少しました。・使用料等の収入状況は、待合室386件、4,048,000円、13歳以上死体63件、1,376,000円、身体の一部6件、24,900円、胞衣産わい物等569件、414,400円、動物火葬1,041件、2,725,700円の総計2,065件、8,589,000円を納付しました。・動物炉設備改修工事に伴い、11月16日から12月25日までの期間、動物火葬の受け入れを中止したため、前年度対比で286,400円(9.5%)の減額となりましたが、待合室、死体火葬等の使用料収入が増えたため、総額で253,300円の増収となりました。					

担当課モニタリング結果	
評 価	火葬件数は増加しており、施設の稼働率も高く、それに伴う職員体制の充実を図っている。使用料は、指定 管理者の収納事務分(動物火葬や市当直受付分使用料など)は微増であり、市の使用料収入総額も微増と なっている。
指摘事項	なし

5 収支状況

収文状况				
評価項目		執行状況(指定	三管理者記載)	
	実	績	計	画
	①[収入]		①[収入]	
	指定管理料	48,732,000 円	指定管理料	48,732,000 円
	日工尹未収八	V [7]	日工尹未収八	0 19
		円		円
	合計	48,732,000 円	合計	48,732,000 円
	②[支出]		②〔支出〕	
経費等の収支状況	職員給与等	21,237,960 円	職員終兵等	22,413,000 円
	需用費 使用料及び賃借料 必要要	13,607,571 円	需用費	16,143,000 円
	使用料及び賃借料	428,686 円	使用料及び賃借料	430,000 円
	役務費	188,724 円	役務費	190,000 円
	賠償保険	355,190 円	賠償保険	355,000 円
	管理料•委託料	6,951,353 円	管理料·委託料	6,880,000 円
	管理料·委託料 法人管理費	2,321,000 円	法人管理費	2,321,000 円
	合計	45,090,484 円	合計	48,732,000 円

担当課	モニタ	ノング結果						
			無し■	有り□				
指定	答理奖	の変更	変更前	円	\Rightarrow	変更後	円	
16.00	. 后 / 土 介·	100发史	変更理由					
	評	価		火葬件数の増に 施設機能向上の				
	指摘事	項	なし					

6 その他

	評価項目	執行状況(指定管理者記載)
(1	来場者からの意) 見・要望等の対 応	・待合棟ロビーの意見箱には収骨業務等で9件の投書が寄せられました。「お骨を丁寧に扱っていただき心から感謝します」、「待合室で休んでいた際、『寒くないですか』と声をかけていただき、わざわざ毛布を渡してもらいました。年寄りにはその心配りがうれしかった」、「築30年以上の施設なのに、よく手入れされており、古さを感じさせない」等のご意見をいただき、職員の励みになりました。・直接、ご遺族から「お世話になった」として、ご挨拶を受けることもありました。・利用者の女性から便座除菌クリーナー設置の要望を受け、翌月にクリーナーを設置したところ、再度ご来場された際に感謝の言葉をかけていただきました。
(2	利用者サービス) 向上のための取 り組み	・設置条例で午後4時までの開館時間を5時まで1時間延長、火葬件数の増加に対応しました。お盆期間中は午後6時まで開館し、墓参者の施設利用等サービス向上に取り組みました。 ・ロビー、待合室に加湿器を設置しました。 ・トイレに便座除菌クリーナーのディスペンサーを設置しました。 ・高齢者等足の不自由な会葬者のために待合室に配置している1人用椅子を増やしました。 ・自販機コーナーを改装、授乳室を設置しました。
(3)その他特記事項	■新型コロナウイルス感染予防のため、以下の取り組みを実施しました。 ・待合棟ホール、授乳室にアルコール消毒液のスプレー容器を設置しました。 ・バルブを回していたトイレ洗面化粧台の給水、給湯を自動水栓方式に改修、手を差し出すと水が出て、遠ざけると水が止まるようにしました。接触感染の心配が解消されました。

担当課モニタリング結果	
	利用者サービスの向上が図られており、意見箱の投書も概ね良好である。また、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のための消毒薬設置や注意喚起も適切に実施された。
指摘事項	なし

7 昨年度の改善指摘事項の対応

改善指摘事項(何を、いつまでに)	担当·分担	対応状況(進捗、納期)
なし	·市 ·指定管理者	
	·市 ·指定管理者	